



取扱説明書

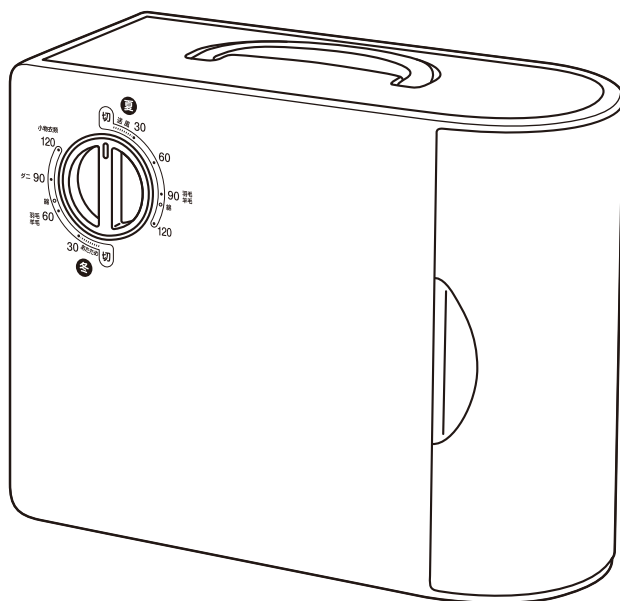
保証書付

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

ふとん乾燥機

ZFD-Y500



も く じ

安全上のご注意	1~3
安全上必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5~10
お手入れと保管	11~12
故障かな?と思ったら	13
仕様	14
アフターサービスについて	14
保証書	裏表紙


この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社ふとん乾燥機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意


ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。


※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。


絵表示の例

 ○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

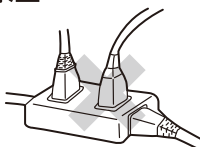
 ●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。


※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

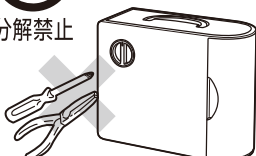
 **禁止** 交流100V以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

●延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセントの異常発熱や感電・発火・火災の原因になります。



 **分解禁止** 修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造はおこなわない


●火災・感電・けがの原因になります。
※故障と思われるときは、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。




 **指示に従う** 電源プラグは根元まで確実に差し込む


●発熱・感電・火災の原因になります。




 **ぬれ手禁止** お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
ぬれた手で抜き差ししない


●感電・ショート・やけど・けがの原因になります。




 **指示に従う** 包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。

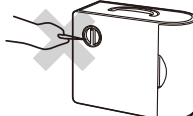



 **禁止** 就寝している近くで衣類乾燥したり、幼児やお子さまの手の届く場所でエアマットを使用したり、置かない

●エアマットが落下したり、顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。

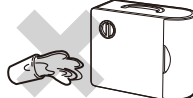
 **禁止** 開口部・すき間・吸込口・吹出口にピンや針金などの異物を入れない

●感電・けが・故障の原因になります。



 **水ぬれ禁止** 本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

●感電・ショート・火災・故障の原因になります。



警告



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりを
ふき取る
電源プラグにピンやゴミを付着
させない



- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



指示に従う

電源プラグを抜き差しするときは、必ず運転を止めてからおこなう

- 電源プラグの刃やコンセントが傷み、火災の原因になります。



禁止

傷んだ電源コードや電源プラグは
使用しない
コンセントの差し込みがゆるい
ときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

吸込口や吹出口をふさがない

- 異常過熱して発火・火災の原因になります。



禁止

本体を吸込口側に倒した状態で
使用しない

- また、傾けたり、不安定な場所で使用すると火災・けが・故障の原因になります。



禁止

ホースを収納したままやふたを
閉めたまま使用しない

- 火災・故障・破損の原因になります。



禁止

屋外・湿気が多い風呂場・シャワー室
などで使用しない

- 感電・ショート・火災・故障の原因になります。



禁止

油類が付着した衣類は乾燥しない

- 食用油・機械油・ドライクリーニング油・シンナー・ベンジン・ガソリンなどが付着した衣類は洗濯をしたあとでも、自然発火や引火の原因になります。



禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方
だけで使用しない
幼児の手の届く場所で使用したり、
保管しない

- 感電・けがの原因になります。



禁止

運転中や運転直後はふとんの中
に入ったり（人やペット）、吹出口や
ホースに触れない

- やけどや低温やけどの原因になります。特にお子さまには注意してください。



禁止

本体をふとんの中に入れたり、衣類
などをかぶせたりしない
電気毛布や電気あんかなど、他の
熱器具と併用しない

- 異常過熱して火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損させ
たり、熱器具に近付けたり、無理に
曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、
たばねて使用しない

- また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工すると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

※結束バンドは必ず外す。

注意



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コード
を持って引き抜かない

- 感電・ショート・発火の原因になります。必ず電源プラグを持って引き抜いてください。












プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコン
セントから抜く

- けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

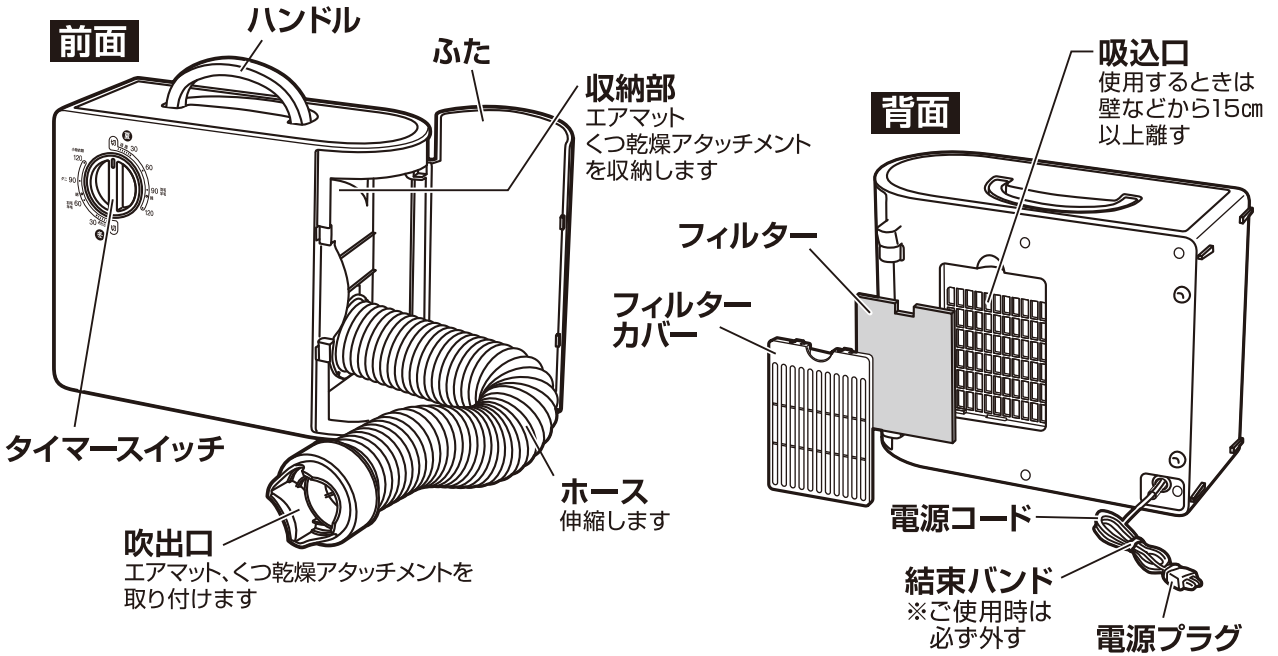
⚠ 注意

<p> 本体や吹出口などが十分冷めるまで お手入れをしない ● 高温部に触れてやけどの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> 本体の移動や持ち運ぶときは必ずハンドル を持ち、取り扱いには十分注意する 指示に従う ● 故障・事故の原因になります。</p>
<p> フィルターやフィルターカバーを 外したまま使用しない ● 火災・故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> ふたやホースを持って持ち運ばない ● 落下して、けが・破損の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p> 乾燥以外の用途に使用しない ● 過熱して発火の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> 電源コードを持って本体を引きずら ない ● 故障・事故の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p> 犬や猫などのペットの暖房に使用 しない ● ペットのけが・やけど、またペットが本体や コードを傷付け、火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> ガソリン・ベンジン・シンナーなどの 引火性の物や、ストーブなど高温に なる機器の近くでは使用しない ● 火災の原因になります。 ※特に、エアマットとくつ乾燥アタッチメントは ポリエステルでできているため、火気に 近付けると溶けたり、火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p> 下記の衣類は乾燥しない 皮革製品・漂白剤の付着した衣類・ 平干しや陰干しの絵表示のある衣類 ● 縮みや変色など、衣類が傷む原因に なります。 水滴が落ちるような洗濯物 ● 感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> 本製品は一般家庭用です 絶対に業務用に使用しない ● 本製品に無理な負担がかかり、故障・ 火災・事故の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p> 革ぐつ(合成皮革含む)は乾燥しない ● 変形・変質の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p> お手入れにはシンナー・ベンジン・ みがき粉・たわし・化学ぞうきん などは使用しない ● 製品の変質や劣化による破損・ 故障・けが・事故の原因になります。 ※お手入れは水またはぬるま湯か、 薄めた台所用中性洗剤を含ませた ふきんで汚れをふき取ってください。</p> <p>禁止</p>
<p> 掃除用・整髪用・殺虫剤などの スプレーを吹き付けない ● 変質・破損・けが・事故の原因になります。</p> <p>禁止</p>	

安全上必ずお守りください

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ホースを無理に引っ張ったり、曲げたり
しない
故障・破損の原因になります。 ■ふたに無理な力を加えない
破損の原因になります。 ■ふたを閉めるとき、指などを挟まない
ように注意する
けがの原因になります。 ■エアマットの通気口や差込口をタオル
や衣類などでふさがらない
温風の通路や吹出口がふさがり、異常過熱して
発火・故障の原因になります。 | <ul style="list-style-type: none"> ■エアマットを使用しないでふとんを乾燥
しない
事故の原因になります。 ■ふとん乾燥中はふとんの上に乗らない ■エアマットをねじったりして使用しない
温風の通路や吹出口がふさがり、異常過熱して
発火・故障の原因になります。 ■エアマットは「掛ふとん側」表示を
掛ふとん側にして使用する(ダニ対策を
おこなうときは除く)
反対で使用すると、ふとんのふくらみや乾燥が
悪くなったり、ふとんを傷める原因になります。 |
|---|---|

各部の名称とはたらき



■付属品

エアマット (1枚)

ふとんや小物衣類の乾燥に
使用します
収納部に入っています

「掛ふとん側」表示ラベル

ふとん乾燥するときのエアマット
の向きが表示してあります

面ファスナー

差込口

注意表示
ラベル

ファスナー

通気口

くつ乾燥アタッチメント (1枚)

運動ぐつや長ぐつの乾燥に
使用します
収納部に入っています

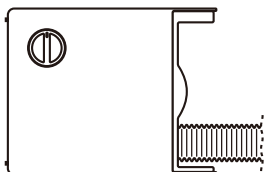
面ファスナー

差込口

■本体の置きかた 使用する用途に合わせて横置きと縦置きができます

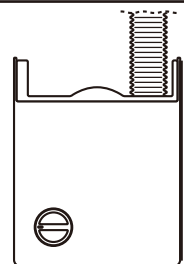
〈横置き〉

低い位置で使う場合
床に敷いたふとん乾燥や
玄関でのくつ乾燥など



〈縦置き〉

高い位置で使う場合
ベッドでのふとん乾燥や
小物衣類乾燥など



使いかた

タイマースイッチ (切タイマー)

■冬コース (乾燥運転)

- 運転終了まで温風運転をおこないます。
- ふとんの乾燥・ダニ対策・小物衣類の乾燥・くつの乾燥のとき。
- 冬場にふとんをあたたくしたいとき。

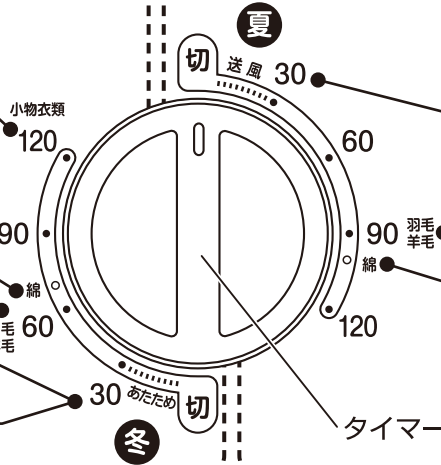
小物衣類を乾燥
したいとき ㊦ 9ページ

ダニ対策を
したいとき ㊦ 8ページ

冬場にふとんを
乾燥したいとき
㊦ 5～6ページ

冬場にふとんを
あたためたいとき
㊦ 7ページ

くつを乾燥
したいとき ㊦ 10ページ



■夏コース (乾燥運転→送風運転)

- 運転終了の約30分前から送風になります。
- 夏場のふとん乾燥後に熱気を取るとき。
- 日干ししたふとんの熱気を取るとき、送風運転のみで使用することもできます。

日干ししたふとん
の熱気を取りたい
とき ㊦ 7ページ

夏場にふとんを
乾燥したいとき
㊦ 5～6ページ

…タイマーを合わせるときの注意 (タイマーの特性上、正常に動作しない場合があります) …

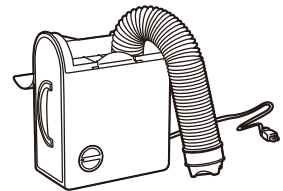
- 使用する前に、一度タイマースイッチを使用するコースの「切」に合わせてください。
- 「あたため」または「送風」(30分)に合わせるときは、タイマースイッチを「60」以上に回し、戻しながら合わせてください。
- タイマーの時間は、表示マーク以外の位置でも設定できます。
- タイマーの時間は50Hzと60Hzの地域では時間が異なります。タイマーの設定時間に対して、実際の運転時間は50Hz地域では設定した時間より多少長くなり、60Hz地域では設定した時間より多少短くなります。

ふとんの乾燥 (冬場は冬コース・夏場は夏コース)

1 ふたを開け収納部からエアマットを取り出す

ご使用上の注意

- ふたは勢いよく開けたり、無理に開けると破損することがあります。



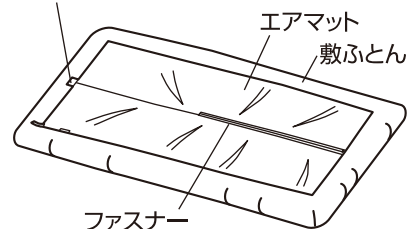
2 敷ふとんの上に、エアマットを敷く

- エアマットは、表示ラベルの「掛ふとん側」を上にする。
※エアマットはファスナーを「全開」にする。

ご使用上の注意

- 床面がフローリング・タイル・クッションフロアなどの上で、ふとんの乾燥やあたためをする場合は、敷ふとんと床面の間にタオルケットなどを敷いてから使用してください。
運転中敷ふとんと床面の間に湿気がこもり、湿ったり、結露する場合があります。

「掛ふとん側」表示ラベル
※「掛ふとん側」が上になるように敷く



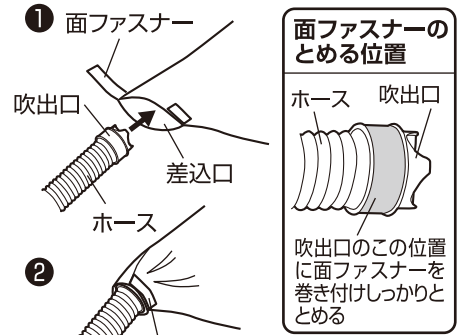
使いかたつづき

3 エアマットに吹出口を取り付ける

- ① ホースをしっかりと伸ばし、エアマットの差込口に吹出口が
かかれるまで差し込む。
- ② 面ファスナーでしっかりとめる。

警告

吸込口や吹出口をふさがない
● 異常過熱して発火・火災の原因になります。

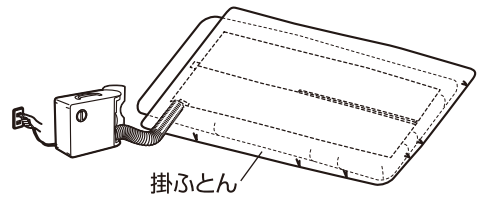


4 掛ふとんを掛け、電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- タイマースイッチが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

ご使用上の注意

- エアマットはふとんからはみ出したり、折れ曲がったりしないようにしてください。
- 吹出口がエアマットでふさがれていないか確認してください。



■「冬コース」で使う場合

5 ふとんの種類を確認して、タイマースイッチを合わせる

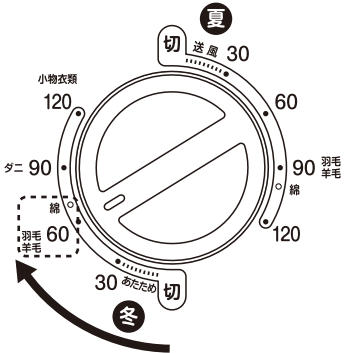
- 使用する季節に合わせて「冬コース」と「夏コース」を使い分ける。

●「冬コース」で使う場合(冬場)

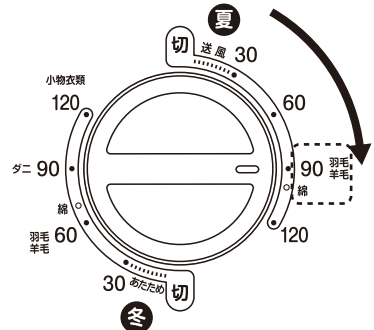
「綿」ふとん……………約70分温風運転
「羽毛・羊毛」ふとん…約60分温風運転

●「夏コース」で使う場合(夏場)

「綿」ふとん……………約70分温風運転 } タイマー合わせ
+約30分送風運転 } 位置「綿」
「羽毛・羊毛」ふとん…約60分温風運転 } タイマー合わせ
+約30分送風運転 } 位置「羽毛・羊毛」



■「夏コース」で使う場合



警告

本体を吸込口側に倒した状態で使用しない
● また、傾けたり、不安定な場所で使用すると火災・けが・故障の原因になります。

6 運転が終わったら、電源プラグをコンセントから抜く

注意

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
● けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

本体や吹出口などが十分冷めるまでお手入れをしない
● 高温部に触れてやけどの原因になります。

使いかた つづき

便利な使いかた

■ふとんをあたためたいとき（冬コース）

冬場の就寝前などにふとんをあらかじめあたためておくことができます。

- タイマースイッチを冬コースの「あたため」に合わせてください。
約30分温風運転

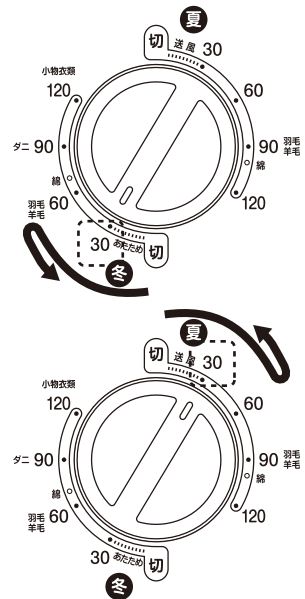
■ふとんの熱気を取りたいとき（夏コース）

夏場にふとんを日干ししたあと、ふとんにこもった熱気を取ることができます。

- タイマースイッチを夏コースの「送風」に合わせてください。
約30分送風運転

ご使用上の注意

- タイマー時間を30分以下で使用するときは、タイマースイッチを一度60分まで回し、戻しながら合わせてください。



こんなときの上手な使いかた

■ふとんの重さでエアマットがふくらみにくいとき

掛ふとんを少し持ち上げてふくらみやすくしてください。

■エアマットがふくらみ過ぎるとき

エアマットのファスナーを少し開けて、ふくらむ量を調節してください。

■子ども用ふとんを乾燥するとき

子ども用ふとんなどエアマットより小さなふとんを乾燥する場合は、大きなタオルケットや毛布をかぶせて、エアマットがかくれるようにしてください。

■床面が湿るとき

下記のような場合は、運転中敷ふとんと床面の間に湿気がこもり、湿ったり、結露する場合がありますので、敷ふとんと床面の間にタオルケットなどを敷いてから使用してください。

- 床面がフローリング・タイル・クッションフロアなど
- 湿気が多い梅雨時期や冬季など
- 湿気が多いふとん（長い間使用していないなど）

■ホースが届かないとき

本体を横置き、縦置きにしたり、安定のよい台などにのせてください。

知っておいていただきたいこと

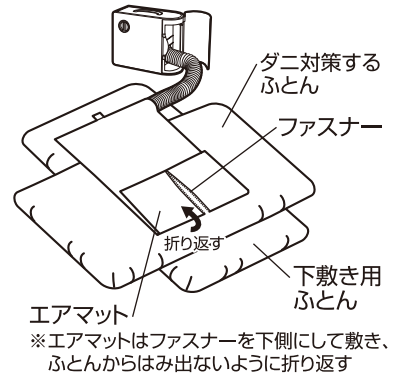
- 使いはじめのとき、臭いが出ることがありますが故障や異常ではありません。臭いはご使用にともない出なくなりますので、そのままご使用ください。
- 運転中に本体内で「カチッ」と音がする場合がありますが、サーモスタットの動作音で異常ではありません。
- おねしょや雨などで濡れたふとんは、完全に乾燥することはできません。
- ふとん内の湿気は、室内に放出されるため、こまめにお部屋の換気をしてください。

使いかたつづき

ふとんのダニ対策(冬コース)

1 ダニ対策するふとんの上にエアマットを敷いて、エアマットに吹出口を取り付ける

- 1 下敷き用のふとんを敷く。
- 2 ダニ対策するふとんをクロスして敷く。
- 3 エアマットを敷く。
※エアマットはファスナーを「全開」にする。
※エアマットはファスナーを下側にして敷く。
- 4 右図のようにエアマットを3分の1程度折り返す。
※ダニ対策するふとんからエアマットの折り返した部分のはみ出ないようにする。
- 5 ホースをしっかりと伸ばし、エアマットの差込口に吹出口がかくれるまで差し込む。
- 6 面ファスナーでしっかりとめる。

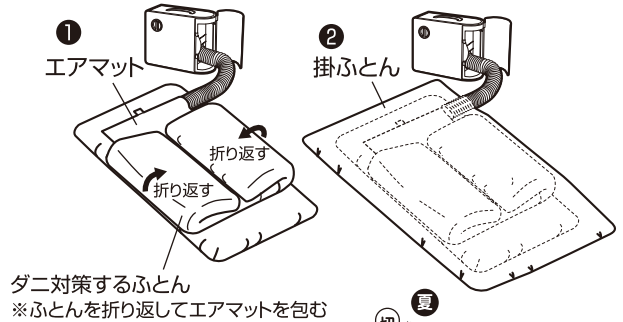


ご使用上の注意

- 本体はできるだけふとんから離してください。

2 ふとんをセットして、電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- 1 右図のようにダニ対策するふとんを折り返して、エアマットを包む。
- 2 掛ふとんで全体をおおう。
- 3 タイマースイッチが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

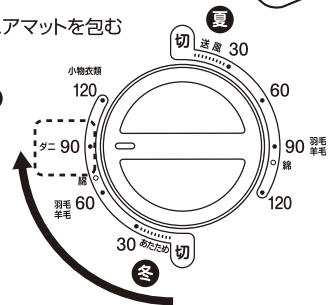


3 タイマースイッチを冬コースの「ダニ」に合わせる

- 約90分、温風運転をおこなう。

4 片面が終わったら、ダニ対策するふとんを裏返して1～3をもう一度おこなう

- ※ふとん両面で約180分かかります。



5 終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、ふとんを掃除する

注意



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
● けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



● 本体や吹出口などが十分冷めるまでお手入れをしない
● 高温部に触れてやけどの原因になります。

知っておいていただきたいこと

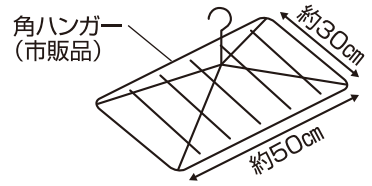
- ふとんの隅などや冬季など室温の低いときは、ふとんの温度が上がりにくいので、ダニ対策が十分にできない場合があります。
- ダニの種類によっては、ダニ対策できない場合があります。
- ダニは乾燥状態に弱いので、こまめにふとんを乾燥してください。ダニの繁殖防止になります。
- ダニの死がいやフンもアレルギー疾患の誘因になりますので、ダニ対策のあとは掃除機でふとんとエアマットを掃除してください。

使いかた つづき

小物衣類の乾燥 (冬コース)

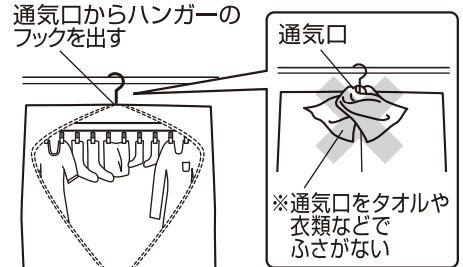
1 お手持ちの角ハンガー(約30cm×約50cm以内)を安定した場所に掛ける

- 角ハンガー(右図参照・市販品)はお客さまにてご用意ください。



2 脱水した衣類を角ハンガーに掛ける

- 脱水機で十分脱水をして、しわを伸ばし、適度に間隔をあけて角ハンガーに掛ける。
- 丈の短い衣類を中央に、長い衣類を端に掛ける。



3 エアマットのファスナーを開け、角ハンガーにかぶせ、ファスナーを上までしっかり閉める

- 角ハンガーのフック部は通気口から出す。



4 エアマットに吹出口を取り付け、電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- ①ホースをしっかりと伸ばし、エアマットの差込口に吹出口がかけれるまで差し込む。
- ②面ファスナーでしっかりとめる。
- ③タイマースイッチが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。



5 タイマースイッチを冬コースの「小物衣類」に合わせる

- 約120分、温風運転をおこないます。
- 乾き具合は、気温や湿度、衣類の種類や素材、湿り具合によって異なります。
- 冬季や室温が低いときなどは、乾燥時間が長くなります。乾きが悪い場合は、もう一度運転をおこなってください。

1回の衣類乾燥の目安

- Tシャツ ……………2枚
- トランクス……………2枚
- ハンドタオル……………2枚
- くつ下……………2足

※上記衣類の乾燥で約120分
(室温約20℃、湿度60~80%時)

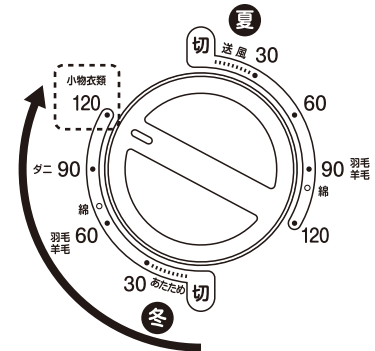
警告

油類が付着した衣類は乾燥しない

●食用油・機械油・ドライクリーニング油・シンナー・ベンジン・ガソリンなどが付着した衣類は洗濯をしたあとでも、自然発火や引火の原因になります。

ご使用上の注意

●水滴のたれるような衣類は乾燥させないでください。十分脱水をおこなった上で乾燥させてください。衣類が乾燥できないほか、故障の原因になります。



6 終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、衣類、ハンガーを取り出す

注意

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
●けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

●本体や吹出口などが十分冷めるまでお手入れをしない
●高温部に触れてやけどの原因になります。

使いかたつづき

くつの乾燥〈運動ぐつ・長ぐつ〉(冬コース)

1 吹出口にくつ乾燥アタッチメントを取り付ける

- ①ホースをしっかり伸ばし、くつ乾燥アタッチメントの差込口に吹出口がはさめるまで差し込む。
- ②面ファスナーでしっかりとめる。

2 くつまたは長ぐつをセットする

■くつの場合(運動ぐつ)

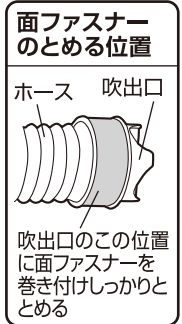
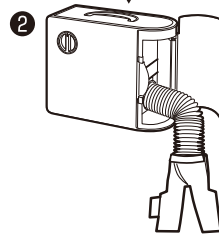
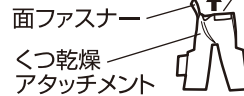
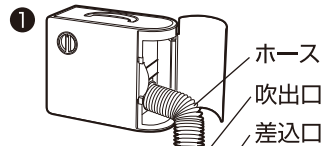
- くつ乾燥アタッチメントの先を、くつ底にあたらぬように入れる。

■長ぐつの場合

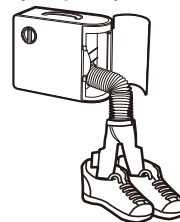
- くつ乾燥アタッチメントを長ぐつの中に入れる。

ご使用上の注意

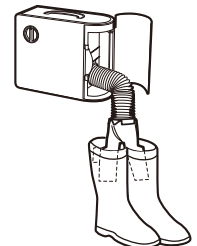
- 丸洗したときや濡れたくつや長ぐつは、乾燥する前に水分をよく切って、乾いた布で水分をふき取ってください。
- くつひもは結び目をほどき、くつの内側に入れてください。
- くつ乾燥アタッチメントは、折れ曲がったり、くつ底で先端がふさがれないようにしてください。 ひもをしめない
- 吹出口を直接くつや長ぐつの中に入れてください。
- カバー付きの長ぐつはひもをしめないでください。



■くつの場合(運動ぐつ)



■長ぐつの場合



3 電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- タイマースイッチが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

4 タイマースイッチを合わせる

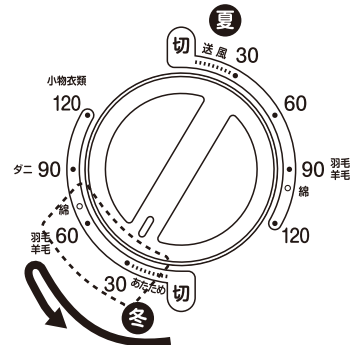
- 下記の「乾燥時間の目安」を参考に時間を合わせる。
- 乾燥時間は目安です。気温や湿度、くつの種類や素材、湿り具合によって異なります。乾きが悪い場合は、もう一度運転をおこなってください。

△注意

- 革ぐつ(合成皮革含む)は乾燥しない
- 変形・変質の原因になります。

ご使用上の注意

- タイマー時間を30分以下で使用するとき、タイマースイッチを一度60分まで回し、戻しながら合わせてください。



■乾燥時間の目安(室温約20℃、湿度60~80%時)

くつの種類	湿った場合	丸洗した場合
くつ(運動ぐつ)	約30分	約60分
長ぐつ・子供用シューズ	約15分	約30分

※乾燥時間は種類や素材、湿り具合によって異なります。

5 終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、くつを取り出す

△注意

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
- けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

- 本体や吹出口などが十分冷めるまでお手入れをしない
- 高温部に触れてやけどの原因になります。

お手入れと保管

お手入れや移動のときは、タイマースイッチを「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜き本体が十分に冷めたのを確認してからおこなう。

警告



ぬれ手禁止

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
ぬれた手で抜き差ししない
●感電・ショート・やけど・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●感電・ショート・火災・故障の原因になります。



注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない
●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になります。
※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



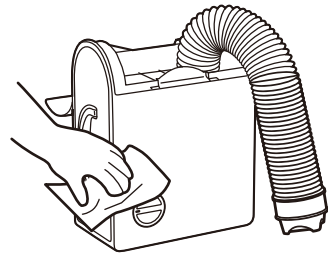
禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない
●変質・破損・けが・事故の原因になります。

本体、ホース、吹出口 (丸洗いできません)

- 汚れは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取る。
- 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取る。

※本体の丸洗いは絶対におこなわない。

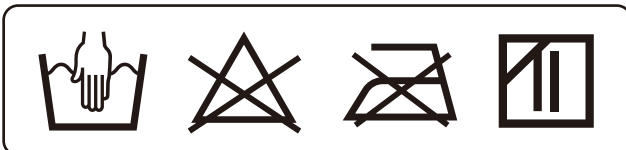


エアマット、くつ乾燥アタッチメント (丸洗いです)

- ① 中性洗剤を入れたぬるま湯で軽く押し洗いをする。
- ② 洗剤が残らないようによくすすぐ。
- ③ 静電気防止のため、柔軟剤で仕上げ洗いをする。
- ④ 乾いた柔らかいふきんで十分に水分をふき取り、日陰でつり干乾燥させる。

ご使用上の注意

- エアマット、くつ乾燥アタッチメントは洗濯機で洗わないでください。
- エアマット、くつ乾燥アタッチメントはアイロンをかけないでください。

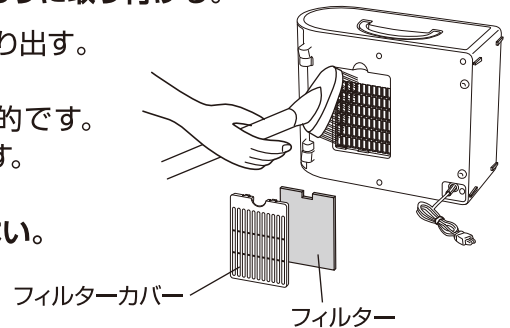


お手入れと保管 つづき

フィルター、フィルターカバー（丸洗いできます）

■フィルターが目詰まりしたり、汚れたまま使用すると乾燥しにくくなったり、故障の原因になりますので次の要領でお手入れをして、必ず元どおりに取り付ける。

- ①本体背面のフィルターカバーを外し、フィルターを取り出す。
- ②軽くはたいてほこりを落とす。
または、掃除機のソフトブラシなどで吸い取ると効果的です。
特に汚れがひどいときは水洗いをして、十分乾かす。
- ③お手入れ後は元どおりに取り付ける。
※フィルターカバー、フィルターなしで絶対に使用しない。
発火・故障の原因になります。



■フィルターは消耗品です。

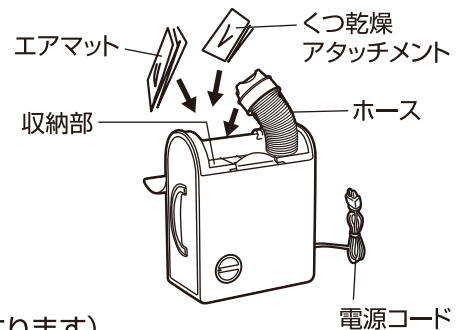
お手入れしても汚れが落ちなかったり、破れたり、穴があいた場合は交換してください。
フィルターのお求めは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保 管

- お手入れしたあとよく乾燥させ、エアマット・くつ乾燥アタッチメントを収納部に納める。
- ①電源コードは束ねておく。
- ②エアマットとくつ乾燥アタッチメントは小さくたたみ収納する。
- ③ホースは縮め吹出口を収納部側に倒してふたをする。

保管のときは必ずお手入れをおこない、よく乾燥させる。

- お手入れしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管する。
(湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります)



故障かな?と思ったら

症 状	原 因	処 置
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●タイマースイッチが「切」になっていませんか?	●タイマースイッチを回して時間を合わせてください。
乾きが悪い エアマットの ふくらみが悪い	●エアマットに吹出口が確実に取り付けられていますか?	●エアマットに吹出口を確実に取り付け直してください。
	●エアマットのファスナーが開いていませんか?	●エアマットのファスナーを最後まで閉じてください。
	●エアマットが折れたりねじれたりしていませんか?	●エアマットをしっかりと広げてください。
	●ふとんを複数枚掛けていませんか?	●敷・掛ふとん1枚ずつにする。
	●フィルターが汚れていませんか?	●フィルターをお手入れしてください。
温風が出ない	●タイマースイッチが「送風」になっていませんか?	●タイマースイッチをセットし直してください。
小物衣類が 乾燥しない	●エアマットに吹出口が確実に取り付けられていますか?	●エアマットに吹出口を確実に取り付け直してください。
	●エアマットのファスナーが開いていませんか?	●エアマットのファスナーを最後まで閉じてください。
	●エアマットが折れたりねじれたりしていませんか?	●エアマットをしっかりと広げてください。
	●洗濯物をたくさん入れすぎではありませんか?	●洗濯物が多いときは何回かに分けて乾燥してください。
くつが 乾燥しない	●吹出口にくつ乾燥アタッチメントが確実に取り付けられていますか?	●吹出口にくつ乾燥アタッチメントを確実に取り付け直してください。
	●くつ乾燥アタッチメントがくつに正しくセットされていますか?	●くつ乾燥アタッチメントをくつに正しくセットし直してください。
ホースや吹出口が 外れる	●ご使用にともない緩んだり外れる場合があります。	●外れた場合は反時計回転(逆ネジ)に止まるまで回して確実に取り付けてください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- タイマースイッチを入れても通電しないことがある。
 - 電源コード・電源プラグが異常に熱い。
 - 電源コード・電源プラグに深い傷や変形がある。
 - 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
 - こげくさい臭いがする。
 - 器具に触れるとビリビリと電気を感じる。
 - タイマーが途中で止まる。
 - その他の異常や故障がある。
- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!!

故障や事故防止のため、タイマースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

電 源	交流100V 50-60Hz
消 費 電 力	500W
製 品 寸 法(約)	幅：305mm×奥行き：140mm×高さ：242mm（横置き時） エアマット 縦：800mm×横：1800mm
製 品 質 量(約)	2.5kg（本体のみ） 2.7kg（付属品を含む）
コ ー ド 長(約)	1.8m
タ イ マ ー	電動式タイマー 120分
安 全 装 置	電流ヒューズ 温度ヒューズ サーモスタット（温度過昇防止装置）
付 属 品	エアマット、くつ乾燥アタッチメント

※製品の仕様や外観などは改善などのため予告なく変更する場合があります。

アフターサービスについて

- この製品は保証書がついております。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理（有料）についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- サービスパーツについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この製品についてのお取り扱いお手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

個人情報の取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

●FAXでのご相談は  0120-680-287

●Eメールでのご相談は info_m@yamazen.co.jp

※お問い合わせのときは保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

S-160901